

崎田 裕子 ジャーナリスト・環境カウンセラー

1974年立教大学卒。出版社を経てフリー。生活者の視点で環境・エネルギー、特に持続可能な地域づくりに取り組む。NPO法人持続可能な社会をつくる元気ネット理事長。NPO法人新宿環境活動ネット代表理事。環境省「中央環境審議会」、経済産業省「総合資源エネルギー調査会」、国土交通省「国土審議会」内閣府「原子力損害賠償制度専門部会」専門委員など政府委員はじめ、東京都・福島県「環境審議会」など自治体委員も務める。早稲田大学招聘研究員。東京2020競技大会組織委員会「街づくり・持続可能性委員会」委員。東日本大震災後は放射線に関するリスコミや「除染情報プラザ（福島県・環境省共同運営）」運営委員、環境回復・復興に向けた対話の場づくりにも取り組んでいる。

共著『電気のごみ 地層処分最前線を学ぶたび』（2010年、リサイクル文化社）

共著『みんなで創るオリンピック・パラリンピック』（2015年、環境新聞社）